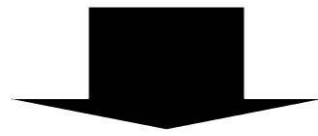
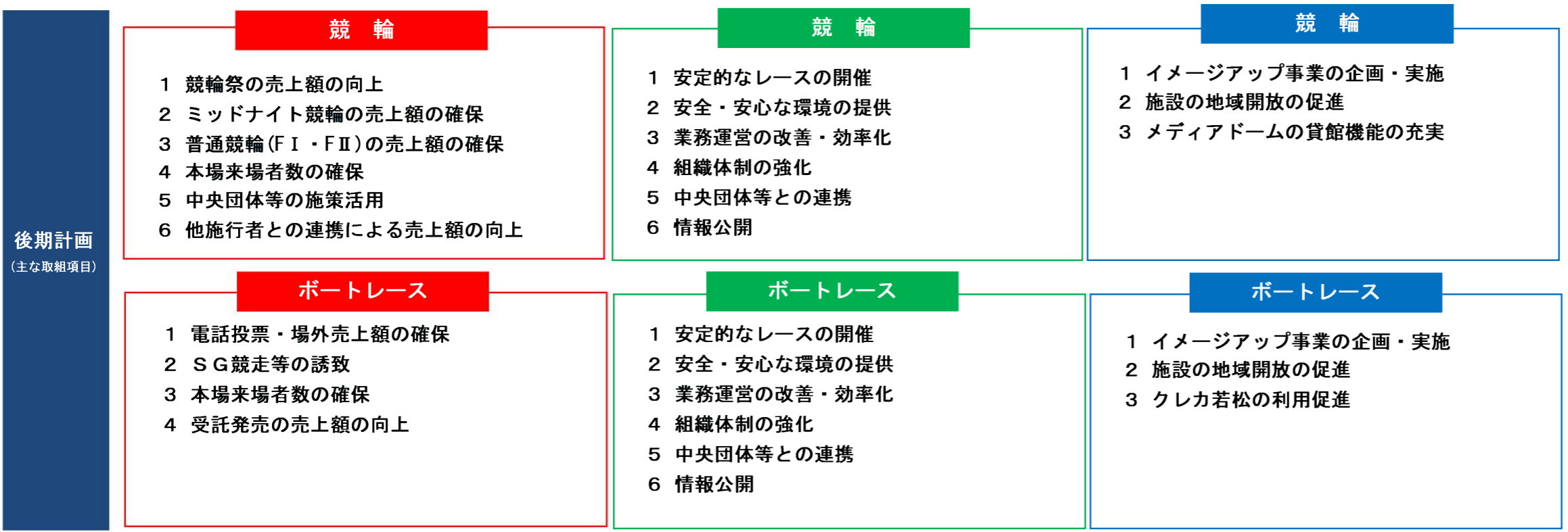


北九州市公営競技事業経営戦略 概要【計画期間】令和元年度～10年度（10年間）

企業理念 小倉競輪・ボートレース若松は、事業の収益金で、将来にわたり北九州市の未来づくりと豊かな社会づくりに貢献していきます。

- 目指すべき将来像
- I 選ばれるレース場 [売上]
 - II 健全な運営・信頼されるレース場 [運営・財務]
 - III 親しまれるレース場 [地域・社会貢献]

【後期5年間：令和6年度～令和10年度】



後期目標

企業理念の実現に向けて、公営競技事業により収益金を確保し、本市財政へ寄与するため、「収益金」と「一般会計への繰出金」の金額を目標として設定します。

① 収益金の目標：530億円以上

競輪事業	後期5年間を通して	合計	50億円以上
ボートレース事業	後期5年間を通して	合計	480億円以上

② 一般会計への繰出金の目標：260億円以上

競輪事業	後期5年間を通して	合計	10億円以上
ボートレース事業	後期5年間を通して	合計	250億円以上

後期5年間の主な指標と目標値(令和10年度)

【競輪関連】

指 標	目標値(R10)	現状値(R4)
競輪祭売上額	125億円	122億円
ミッドナイト競輪 売上額(1日)	4.0億円	4.0億円
本場有料入場者数 (普通開催・年間)	2.6万人	1.8万人
イメージ調査(地域や社会に役立っていると回答した割合)		
車券購入未経験者	70%	68%(R5)
車券購入経験者	90%	93%(R5)
メディアドーム 年間利用者数(貸館)	100,000人	19,881人

【ボートレース関連】

指 標	目標値(R10)	現状値(R4)
電話投票売上額 (普通開催・年間)	800億円	880億円
場外売上額 (普通開催・年間)	145億円	171億円
SG競走等の誘致	2回	SG1回・PG11回
本場有料入場者数 (普通開催・1日)	700人	725人
イメージ調査(地域や社会に役立っていると回答した割合)		
舟券購入未経験者	70%	67%(R5)
舟券購入経験者	90%	91%(R5)
地域貢献エリア等 年間利用者数	150,000人	30,978人